










あ わの む
た たす す
ま しじ 若
の たす の
な ちす ゐ
か のの け



田名部 晃平

- ・『道具を使うサル:Homofaber』 
(通研図書室 491/149)
- ・『スーパーヒューマン誕生!』
(東北大所蔵無 オンライン書店→ )
- ・小説:『Ank:a mirroringape』(佐藤究著)
(東北大所蔵無 オンライン書店→ )
- ・『予想脳=Predicting brains』
(北分 SC364/20 本館 SC364/0239) 
- ・『ソーシャルエンジニアリング』(工分 007.6/617) 
- ・SpeechJammer:聴覚遅延フィードバックを利用した
発話阻害の応用システム(2018年6月15日閲覧)
→ 
- ・入来篤史「道具を使う手と脳の働き」日本ロボット
学会誌 18(6), p786-791, 2000 → 
- ・ICC キッズ・プログラム 2008
「君の身体を変換してみよ」展
作品紹介→  展示写真→ 

鏡に映った左右正逆の像をどうして自分だと認識できるのかずっと不思議だったんですが、一説によると自己認識とは予測能力だそうで。動作と環境変化のラグが0.1秒前後くらいだと、自分が起こした変化と認識するそうなの。へ〜。

ストレートに「自己認識」についての特集です。